

## ■米国：Oracle 社が Opower 社を買収

2016年5月2日付の報道によると、世界的なソフトウェア企業である Oracle 社は、電力会社向けにクラウド型の需要家管理サービスを提供する Opower 社を買収を決定した。買収額は1株当たり10.3ドル、合計5億3,200万ドルとされている。Opower 社は、世界的に100社以上の電力会社に需要家管理サービスを提供しているが、Opower 社の Dan Yates 最高経営責任者は、「この買収によって、(Oracle 社は) 電力系統からエンドユーザーまで、電力会社のバリューチェーン全体に最も近代的で包括的なクラウドサービスを展開できる」と述べた。また、Oracle 社役員の Rodger Smith 氏は、「Opower 社との提携によって、我々は電力会社の基幹業務支援のためのクラウドサービスを提供する最大の事業者になるだろう」と述べた。なお、Opower 社の理事会は満場一致で取引を承認しており、買収は2016年内に完了予定とされている。日本においては、東京電力が2013年より Opower 社と業務提携のうえ需要家の電力使用状況のより分かりやすい形での提供や、使用形態に応じた省エネサービスの提供等を実施している。